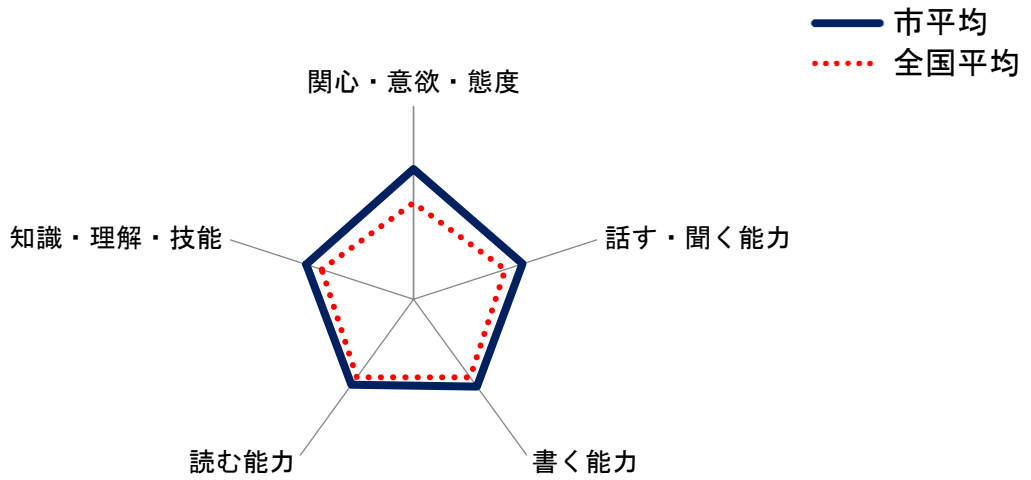
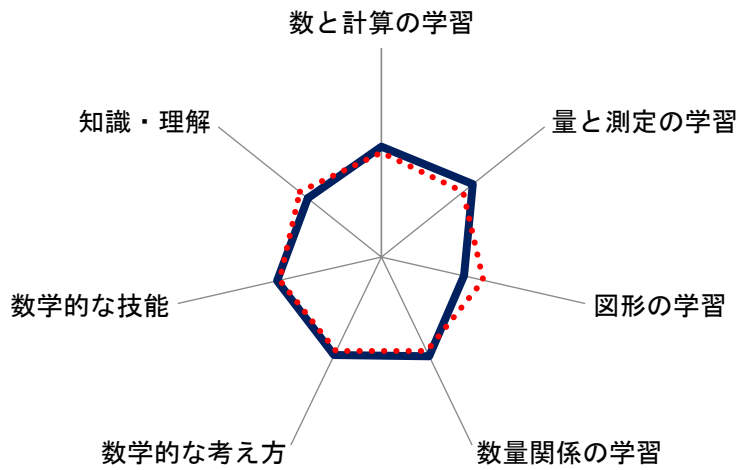


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】



【算数】

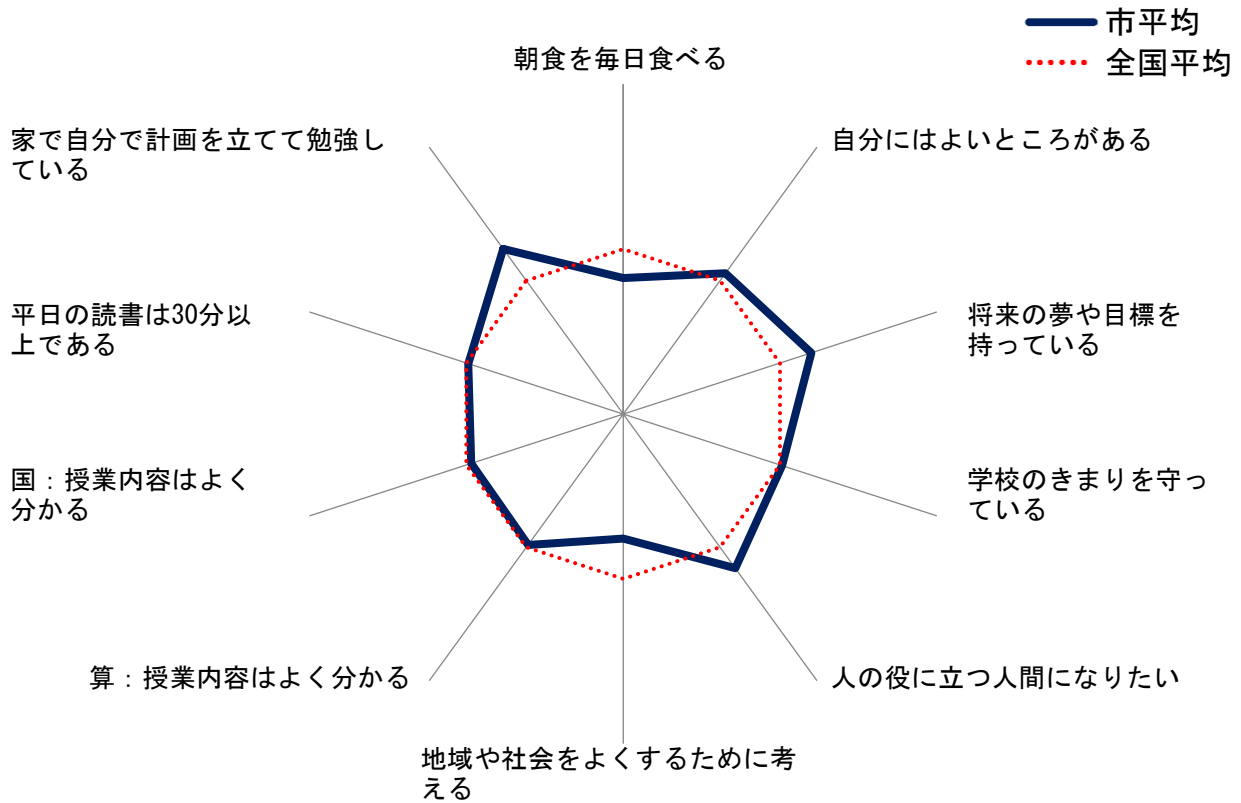


小学校

令和元年度 全国学力・学習状況調査
(学習や生活の状況) 結果

伊予市

○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、算数は全ての項目が全国平均とほぼ同じである。国語は全ての項目が全国平均を上回っており良好である。今後、更なる学力向上に向けて、児童一人一人に対するきめ細かな指導を行い、知識と活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。「朝食を毎日食べる」の項目は中学校と同様に全国平均を下回っている。今後は、児童の実態を把握し、課題を整理することで、学校と家庭、地域の連携はもとより、小・中学校の連携を充実させることにより、進んで自分の生活をよりよくしていこうとする児童の育成に取り組むことが望まれる。